



2026年1月7日

株式会社アイ・エフ建築設計研究所
ユーミーらいふグループ 株式会社丸山アーバン

湘南・茅ヶ崎に歴史と品格を纏うレジデンスが誕生

2026年春「GRANDREVE 茅ヶ崎幸町」竣工予定

この度、ユーミーらいふグループの株式会社丸山アーバン（本社：神奈川県藤沢市 代表取締役社長：西山和成）が企画・マネジメントを行い、株式会社アイ・エフ建築設計研究所（本社：大阪府大阪市 代表者：吉羽逸郎）が設計を行う、「吉羽逸郎プロジェクト第2弾」の鉄筋コンクリート造賃貸マンション「GRANDREVE(グランレーヴ)茅ヶ崎幸町」は、都市型のラグジュアリーな賃貸住宅として、2026年5月の竣工を目指します。

◆設計コンセプト/品格と歴史を感じながら、湘南・高砂に棲む



※完成イメージパース

湘南の中でも静かに成熟した街、高砂。

その穏やかな街並みに調和しつつ、新しい時代の品格をまとう建築がここに誕生します。高砂通りに面したエントランスと店舗区画が連なり、街に活気と上質なリズムを創出。季節の植栽がやすらぎを添えることで、通りに心地よい緑陰と開放感をもたらします。

外観は、コンクリート打ち放しの二層列柱をはじめ、象徴的なエレベーターシャフト、繊細なアルミパインの縦ライン、大きなガラス窓や透明感のあるバルコニー手摺が調和し、素材の対比が生むモダンで洗練されたデザインを形成。湘南らしい軽やかさと、時を経ても色褪せない品格を併せ持つ佇まいです。

オフィシャルサイト：<https://maruyama-urban.co.jp/>

本件に関するお問い合わせ・取材・画像貸し出しの連絡先

株式会社丸山アーバン：榎本 TEL：0466-47-8200 Mail：info_event@ymlg.jp



夜には、二層吹き抜けのエントランスからの柔らかな光が街を照らし、ライトアップされた列柱が高砂の夜景に凛とした表情を与えます。街に寄り添いながら、新しいランドマークとして存在感を放ちます。

住戸は開放的なリビング・ダイニングを中心に構成し、木質の床と白を基調としたインテリアが「私らしく」暮らすための上質な日常を演出。

静かで洗練された高砂の風景と調和し、心豊かな時間を育んでいきます。



◆プロジェクトの背景

高砂通りの玄関口に誕生する「GRANDREVE 茅ヶ崎幸町」は、「街の顔」となる存在です。完成後は、海へと続く通り沿いに立地する「たかすなヴィレッジ annex」「たかすなヴィレッジ」と連なり、高砂通り一帯に湘南らしい風景を形成。地域の賑わいと人々の交流を促進し、街に新たな価値と潤いをもたらすことを目指しています。



左：たかすなヴィレッジアネックス 右：たかすなヴィレッジ

◆建物概要

物件名：GRANDREVE（グランレーヴ）茅ヶ崎幸町

構造/階数：鉄筋コンクリート造/地上8階建て

用途/総戸数：店舗併用住/全26戸（うち住居23戸、店舗3戸）

所在地：神奈川県茅ヶ崎市幸町

竣工予定：2026年5月

オフィシャルサイト：<https://maruyama-urban.co.jp/>

本件に関するお問い合わせ・取材・画像貸し出しの連絡先

株式会社丸山アーバン：榎本 TEL：0466-47-8200 Mail：info_event@ymlg.jp

